

第9回日本小児在宅医療支援研究会  
「持続可能な地域共生社会における小児在宅医療」

会場：ソニックシティビル 市民ホール（4階）他

日時：2019年9月22日（日）9：50～17：30

【A会場】4階 市民ホール

開会式 9：50～10：00

会長挨拶

森脇 浩一

シンポジウム1 10：00～11：30

「新生児期から始まる小児在宅移行支援」

座長 田村 正徳（埼玉医科大学総合医療センター小児科）

井本 寛子（公益社団法人 日本看護協会）

1 周産期医療における小児在宅移行支援の現状と課題

埼玉医科大学総合医療センター

今井 ゆか

2 小児在宅移行支援指導者育成研修

—日本看護協会の取組み—

公益社団法人 日本看護協会

山西 雅子

3 小児在宅移行を支援する看護職のための教育プログラムの導入

—神奈川県立こども医療センターの取組み—

神奈川県立こども医療センター

布施 明美

#### 4 小児在宅を支える訪問看護ステーションの取組み

訪問看護ステーション芍薬

小澤 愛

シンポジウム 1 関連演題 11:30~12:30

#### 「NICU からの在宅移行支援」

座長 岡崎 薫（東京都立小児総合医療センター  
新生児科医師）

福島 華子（長野県立こども病院療育支援部看護師）

#### O-A-001 NICU からはじめる在宅移行支援、その先へ①

～病院と地域の枠を越えて実現する心豊かな在宅生活～

福岡大学病院 <sup>1)</sup>地域医療連携センター看護師、

<sup>2)</sup>小児等在宅医療推進事業看護師、

<sup>3)</sup>総合周産期母子医療センター新生児部門医師、

<sup>4)</sup>認定 NPO 法人 ニコちゃんの会

○村山 順子<sup>1)</sup>、古賀 祐美<sup>2)</sup>、中村 公紀<sup>3)</sup>、森山 淳子<sup>4)</sup>

#### O-A-002 NICU からはじめる在宅移行支援、その先へ②

～病院と地域の枠を越えて実現する心豊かな在宅生活～

<sup>1)</sup>認定 NPO 法人 ニコちゃんの会、

福岡大学病院 <sup>2)</sup>地域医療連携センター看護師、

<sup>3)</sup>小児等在宅医療推進事業看護師、

<sup>4)</sup>総合周産期母子医療センター新生児部門医師

○森山 淳子<sup>1)</sup>、村山 順子<sup>2)</sup>、古賀 祐美<sup>3)</sup>、中村 公紀<sup>4)</sup>

#### O-A-003 在宅移行開始前の予防接種実施の重要性

<sup>1)</sup>済生会川口総合病院 小児病棟看護師、<sup>2)</sup>小児科医師

○竹内万里奈<sup>1)</sup>、落合 知美<sup>1)</sup>、染谷 克枝<sup>1)</sup>、増田 裕子<sup>1)</sup>、熊坂 志織<sup>1)</sup>、

齋 友香里<sup>1)</sup>、大山 昇一<sup>2)</sup>

#### O-A-004 新生児期から始める座位保持椅子（シュクレ N）を用いた早期運動発達支援

東京都立小児総合医療センター <sup>1)</sup>新生児科、<sup>2)</sup>在宅診療科、<sup>3)</sup>GCU 病棟、

<sup>4)</sup>スペースなる、<sup>5)</sup>株式会社アシスト

○岡崎 薫<sup>1)</sup>、富田 直<sup>2)</sup>、市村 好<sup>3)</sup>、岡 紋子<sup>3)</sup>、長谷川 香<sup>3)</sup>、

梶原 厚子<sup>4)</sup>、村上 潤<sup>5)</sup>

**O-A-005** 座位保持椅子（シュクレ N）を活用した、訪問看護のできる !! 早期療育・発達支援

<sup>1)</sup>株式会社スペースなる、<sup>2)</sup>よどきり訪問看護ステーション、  
<sup>3)</sup>株式会社アシスト

○<sup>1)</sup>増田 夏実、<sup>1)</sup>梶原 厚子、<sup>1)</sup>豊島 智子、<sup>1)</sup>堀口亜貴代、<sup>2)</sup>西海 真理、  
<sup>3)</sup>村上 潤

**O-A-006** 小児在宅ケアにおける Orange Kids' Care Lab. の取り組みについて

<sup>1)</sup>Orange Kids' Care Lab.、<sup>2)</sup>オレンジホームケアクリニック、  
<sup>3)</sup>地域看護ステーションみかんの木

○山西 伴幸<sup>1)2)3)</sup>、紅谷 浩之<sup>2)</sup>

**【B 会場】 9 階 905**

**一般演題** 10:00～11:10

**「発達支援」**

座長 奈倉 道明（埼玉医科大学総合医療センター小児科医師）

直井 寿徳（スマイル訪問看護ステーション理学療法士）

**O-B-001** 小児在宅診療と訪問看護リハビリの協働による取り組み

<sup>1)</sup>熊谷生協ケアセンター訪問看護リハビリステーションこころハ、  
<sup>2)</sup>熊谷生協病院小児科、  
<sup>3)</sup>熊谷生協ケアセンター熊谷生協訪問看護ステーション、  
<sup>4)</sup>熊谷生協病院食養科

○小宮山 類<sup>1)</sup>、小堀 勝充<sup>2)</sup>、栗原知亜紀<sup>3)</sup>、伊藤 仁美<sup>1)</sup>、山口 祥<sup>1)</sup>、  
松本紀美子<sup>4)</sup>

**O-B-002** 小児在宅医療における居宅訪問型児童発達支援の位置づけ

株式会社ノーサイド

○中西 良介

**O-B-003** 保育所等訪問支援事業を開始して

スマイル保育所等訪問支援（スマイル訪問看護ステーション）

○直井 寿徳、若林 道代、大野 亜弥

**O-B-004** リハビリセラピストが「障がいがある子どもの家族について感じていること」

～KJ法を参考にした意見抽出と今後の課題～

<sup>1)</sup>埼玉県小児在宅医療支援研究会、<sup>2)</sup>あおぞら診療所新松戸、

<sup>3)</sup>カルガモの家、<sup>4)</sup>埼玉医科大学総合医療センター、

<sup>5)</sup>東大宮訪問看護ステーション

○長島 史明<sup>1)2)</sup>、菅沼 雄一<sup>1)3)</sup>、守岡 義紀<sup>1)4)</sup>、小泉 恵子<sup>1)4)</sup>、  
佐治 暢<sup>1)5)</sup>

**O-B-005** 医療型障害児入所施設・カルガモの家におけるベッドサイドでのスヌーズ  
レン展開事例

移動式スヌーズレン器材（機関車スヌーズレン・消防車スヌーズレン）の活  
用

東洋大学 ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科

○嶺 也守寛

**O-B-006** 医療的ケア児の成人までを統合した切れ目ない支援の構築にかかわる検討  
—生涯発達にかかわる「移行期」に注目したモデルに基づいて—

国立音楽大学音楽学部

○山本 智子

**O-B-007** 軽井沢キッズケアラボにおける取り組み。

Orange Kids' Care Lab.

○伊藤 順幸

**一般演題** 11：15～12：15

「ネットワーク／人材育成」

座長 岩本彰太郎（三重大学病院小児トータルケアセンター医師）

佐藤 華子（たかのこどもクリニック看護師）

**O-B-008** 地域共生社会を目指した地域ネットワークの現状と今後  
～三重県の取組～

三重大学病院 <sup>1)</sup>小児トータルケアセンター、<sup>2)</sup>総合サポートセンター、

<sup>3)</sup>小児科

○岩本彰太郎<sup>1)3)</sup>、淀谷 典子<sup>1)3)</sup>、河俣あゆみ<sup>1)</sup>、末藤 美貴<sup>1)</sup>、

井倉 千佳<sup>1)</sup>、坂本 由香<sup>1)</sup>、高野 稚菜<sup>2)</sup>、前田 多見<sup>2)</sup>、平山 雅浩<sup>3)</sup>

- O-B-009** 岐阜県の小児在宅医療支援施策に関する人材育成事業について  
岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課  
○上野 尚哉、清生 大貴
- O-B-010** 福岡県小児在宅医療推進事業の取り組みと医療的ケア児に対する訪問診療・訪問看護の実態調査  
九州大学病院 医療連携センター（小児等在宅医療推進事業部）  
○土井 紗世、黒岩 礼子、室岡 明美、村上 弘子
- O-B-011** 産科医療補償制度で補償対象となった脳性麻痺児の看護・介護の実態、および在宅看護・介護開始時からの保護者のプラスの心情変化  
1) 日本医療機能評価機構産科医療補償制度運営部、  
2) 東京医科歯科大学医歯学総合研究科 東京都医療政策学講座、  
3) 慶應義塾大学大学院経営管理研究科  
○城島 恵美<sup>1)</sup>、内田 文月<sup>1)</sup>、湯浅ひとみ<sup>1)</sup>、岩井 恒太<sup>1)</sup>、内田 久<sup>1)</sup>、  
森脇 睦子<sup>1)2)</sup>、後藤 励<sup>1)3)</sup>、鈴木 英明<sup>1)</sup>
- O-B-012** 小児を中心とした地域連携の会  
スペシャルニーズのあるこどもたちの未来を考える会 TOUCH 活動報告  
1) スペシャルニーズのあるこどもたちの未来を考える会 TOUCH、  
2) 自治医科大学、<sup>3)</sup> 駒沢女子大学  
○島田 珠美<sup>1)</sup>、長 秀男<sup>1)</sup>、土橋 隆俊<sup>1)</sup>、高村 彰夫<sup>1)</sup>、江良 泰成<sup>1)</sup>、  
高橋 靖明<sup>1)</sup>、藤田 みち<sup>1)</sup>、三橋 由佳<sup>1)</sup>、島津 晴美<sup>1)</sup>、上野 まり<sup>2)</sup>、  
高橋 泉<sup>3)</sup>
- O-B-013** 医療的ケア児に関するシンポジウム参加者の連携への意識  
—実施後アンケートより—  
1) 駒沢女子大学、<sup>2)</sup> 自治医科大学、  
3) スペシャルニーズのあるこどもたちの未来を考える会 TOUCH  
○高橋 泉<sup>1)</sup>、島田 珠美<sup>3)</sup>、長 秀男<sup>3)</sup>、土橋 隆俊<sup>3)</sup>、高村 彰夫<sup>3)</sup>、  
江良 泰成<sup>3)</sup>、高橋 靖明<sup>3)</sup>、藤田 みち<sup>3)</sup>、三橋 由佳<sup>3)</sup>、島津 晴美<sup>3)</sup>、  
上野 まり<sup>2)</sup>

一般演題 10:00～11:10

「在宅移行支援・在宅支援／就労支援・家族支援」

座長 大山 昇一（済生会川口総合病院小児科医師）

近藤 正子（大阪発達総合療育センター医療相談室看護師）

**O-C-001** 気管切開患児の安全な在宅移行支援に向けて  
—「SASAE フランジ固定板」<sup>®</sup>を導入した症例に関する報告—  
埼玉医科大学病院  
○佐々木一生、村野久仁雄、新倉栄美子

**O-C-002** 小児専門病院におけるレスパイト実施の取組みについて  
（福岡県小児慢性特定疾病児等レスパイト支援事業を中心に）  
福岡市立こども病院 地域医療連携室 MSW<sup>1)</sup>、看護師<sup>2)</sup>  
○竹内 千晶<sup>1)</sup>、井上 りえ<sup>2)</sup>

**O-C-003** 在宅移行支援後の現状報告  
<sup>1)</sup>社会福祉法人愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター 医療相談室、  
<sup>2)</sup>社会福祉法人愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター 小児科  
○近藤 正子<sup>1)</sup>、船戸 正久<sup>2)</sup>

**O-C-004** 療育施設における「在宅移行プログラム」卒業生の集まり  
「ぴかぴか・ぶちとまとの会」の紹介  
大阪発達総合療育センター小児科<sup>1)</sup>、看護部<sup>2)</sup>、医療・福祉相談室<sup>3)</sup>  
○船戸 正久<sup>1)</sup>、竹本 潔<sup>1)</sup>、飯島 禎貴<sup>1)</sup>、羽多野わか<sup>1)</sup>、和田 浩<sup>1)</sup>、  
増田 恭子<sup>2)</sup>、土井知栄子<sup>2)</sup>、近藤 正子<sup>3)</sup>

**O-C-005** 医療的ケアの必要な重度障がい者の就労検証をおこなってみえてきたもの  
岐阜県飛騨市 市民福祉部障がい福祉課 チーム my  
○椎原 誠、○中切 智子

**O-C-006** 高度医療的ケアを要する長期入院生徒の就労支援と在宅移行支援  
～地域の関係機関と連携した特別支援学校の実践紹介～  
新潟県立柏崎特別支援学校（現新潟県立吉田特別支援学校）<sup>1)</sup>、  
国立病院機構新潟病院リハビリテーション科<sup>2)</sup>、  
社会福祉法人ロングラン<sup>3)</sup>、新潟市障がい者ITサポートセンター<sup>4)</sup>、  
（株）青芳製作所<sup>5)</sup>、新潟県立吉田病院小児科<sup>6)</sup>  
○古野 芳毅<sup>1)</sup>、早川 竜生<sup>2)</sup>、西川 紀子<sup>3)</sup>、山口 俊光<sup>4)</sup>、秋元 幸平<sup>5)</sup>、  
柳原 俊雄<sup>6)</sup>

**O-C-007** 地域から展開する多職種連携による重心児および家族支援  
岩室リハビリテーション病院訪問看護ステーション<sup>1)</sup>、  
新潟県立吉田病院小児科<sup>2)</sup>、新潟県立吉田特別支援学校<sup>3)</sup>、  
燕市健康福祉部社会福祉課障がい福祉係<sup>4)</sup>、  
特別養護老人ホーム分水の里<sup>5)</sup>、燕・弥彦在宅歯科医療連携室<sup>6)</sup>、  
燕地区重心・医ケア児在宅支援連絡会<sup>7)</sup>  
○松宮 孝子<sup>1)7)</sup>、柳原 俊雄<sup>2)7)</sup>、牧野 仁<sup>2)</sup>、松野 正知<sup>2)</sup>、  
根津 博人<sup>3)7)</sup>、笠原 芳和<sup>4)7)</sup>、青木 裕子<sup>5)</sup>、土屋 信人<sup>6)</sup>

**一般演題** 11：15～12：25

### 「災害対策／病診連携」

座長 島崎 亮司（地域医療振興協会

シティ・タワー診療所医師）

小泉 恵子（埼玉医科大学総合医療センター

小児診療看護師）

**O-C-008** 災害時における小児在宅人工呼吸療法児の問題点  
—H30年7月豪雨を経験して—  
倉敷中央病院小児科  
○渡部 晋一

**O-C-009** 在宅人工呼吸器装着患者における災害への備えと支援への要望  
<sup>1)</sup>大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院看護部、<sup>2)</sup>同小児科  
○森貞 敦子<sup>1)</sup>、浜田 美和<sup>1)</sup>、脇 研自<sup>2)</sup>、渡部 晋一<sup>2)</sup>

**O-C-010** 多職種によるワークショップから見た災害への対応と課題  
社会医療法人宏潤会大同病院 大同こども総合医療センター  
○水野美穂子、田村 泉、杉山由加里

- O-C-011** 小児在宅医療における在宅医依頼理由の調査  
～病院からの依頼と地域からの依頼の違い～  
地域医療振興協会 シティタワー診療所  
○島崎 亮司、松井 康司、児玉 崇志、鈴木登代子、大友かおり、  
山北 明美、佐野左友里
- O-C-012** 国立成育医療研究センターにおける在宅医との連携の現状と問題点  
～事務の立場から～  
国立成育医療研究センター 医療連携・患者支援センター 在宅医療支援室  
○藤澤 剛彦、中村 知夫
- O-C-013** 医療的ケアの必要な子どもの退院支援  
～小児経験が少ない成人の訪問診療医と連携した事例を通して考える～  
神奈川県立こども医療センター 地域連携・家族支援局 退院・在宅医療支援室  
○小沢 道子、井上亜日香、栗田 松代、安西 智子、渡部 玲子、  
田上 幸治、星野 陸夫
- O-C-014** 小児在宅医療における薬局の課題  
<sup>1)</sup>昭和薬科大学、<sup>2)</sup>埼玉医科大学病院、<sup>3)</sup>ココカラファイン薬局砧店  
○串田 一樹<sup>1)</sup>、岸野 亨<sup>2)</sup>、川名三知代<sup>3)</sup>、初田 稔<sup>3)</sup>、廣原 正宜<sup>1)</sup>

## 【A会場】4階 市民ホール

**特別講演（ランチオンセミナー）** 12：50～13：30

座長 奈須 康子（埼玉医科大学総合医療センター小児科）

医療的ケアを要する子どもたちの豊かな育ち  
～ものづくりを通して～

東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科 教授  
繁成 剛

**基調講演** 13：50～14：50

座長 前田 浩利（医療法人財団はるたか会）

「暮らし丸ごと」を重視した医療的ケア児者の支援

飛騨市長  
都竹 淳也

シンポジウム2 14:50~17:20

「地域共生社会における医療的ケア児」

座長 船戸 正久 (大阪発達総合療育センター小児科)

奈倉 道明 (埼玉医科大学総合医療センター小児科)

SY2-1. 地域共生社会における医療的ケア児

～在宅における家族支援の実際「みらい」の活動より～

公益社団法人 岐阜県看護協会 重症心身障がい在宅支援センター みらい

○市川百香里

SY2-2. 医療的ケア児への成人移行支援

国立成育医療研究センター総合診療部

○窪田 満

SY2-3. 難病の子どもの自立を支える

～小児慢性特定疾病自立支援事業の取り組み～

認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク

○本田 睦子

SY2-4. 生涯の学びを保障する～「訪問カレッジ@希林館」の取組

特定非営利活動法人地域ケアさぽーと研究所

社会福祉法人 天童会 秋津療育園

○飯野 順子

SY2-5. 富山型デイサービスの成り立ちと理念

～富山型デイサービスの中の医療ケア

特定非営利活動法人ひらすま

○佐伯 知華子

SY2-6. 医ケアキッズを地域共生社会のど真ん中に

オレンジホームケアクリニック、Orange Kids' Care Lab.

○紅谷 浩之

閉会式 17:20~17:30

次期開催地あいさつ

閉会のあいさつ